

依頼試験技術講習会のご案内

【波長分散型蛍光X線分析】

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：平成25年3月25日（月）

①13：20～ ②15：50～

各コース（①～②）の講習時間は約1時間10分です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL：0725-51-2518）

当日は、講習開始時刻前に、当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前まで、ご参集ください。担当者が講習会場にご案内いたします。

◆定 員：各コース（①～②）とも、参加人数は5名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

◆講習料：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願致します。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせ致します。なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：波長分散型蛍光X線分析装置

当所では、H21年度に株式会社リガク製ZSX PRIMUS IIを導入し、品質管理、環境対応、クレーム対策などの依頼試験を行ってきました。

蛍光X線分析は、非破壊で試料の前処理なしに、軽元素から重元素までの元素の測定ができます。このため、材料成分の簡易分析や微量有害元素の定性分析などに幅広く活用されています。

とくに、波長分散型蛍光X線分析装置(WDX)は、エネルギー分散型(EDX)に比べて波長分解能に優れているため、妨害ピークの影響を受けにくく、より正確な分析が可能です。そして、本装置は4kW出力のX線発生管を備え、材料中の微量元素も高感度に検出します。

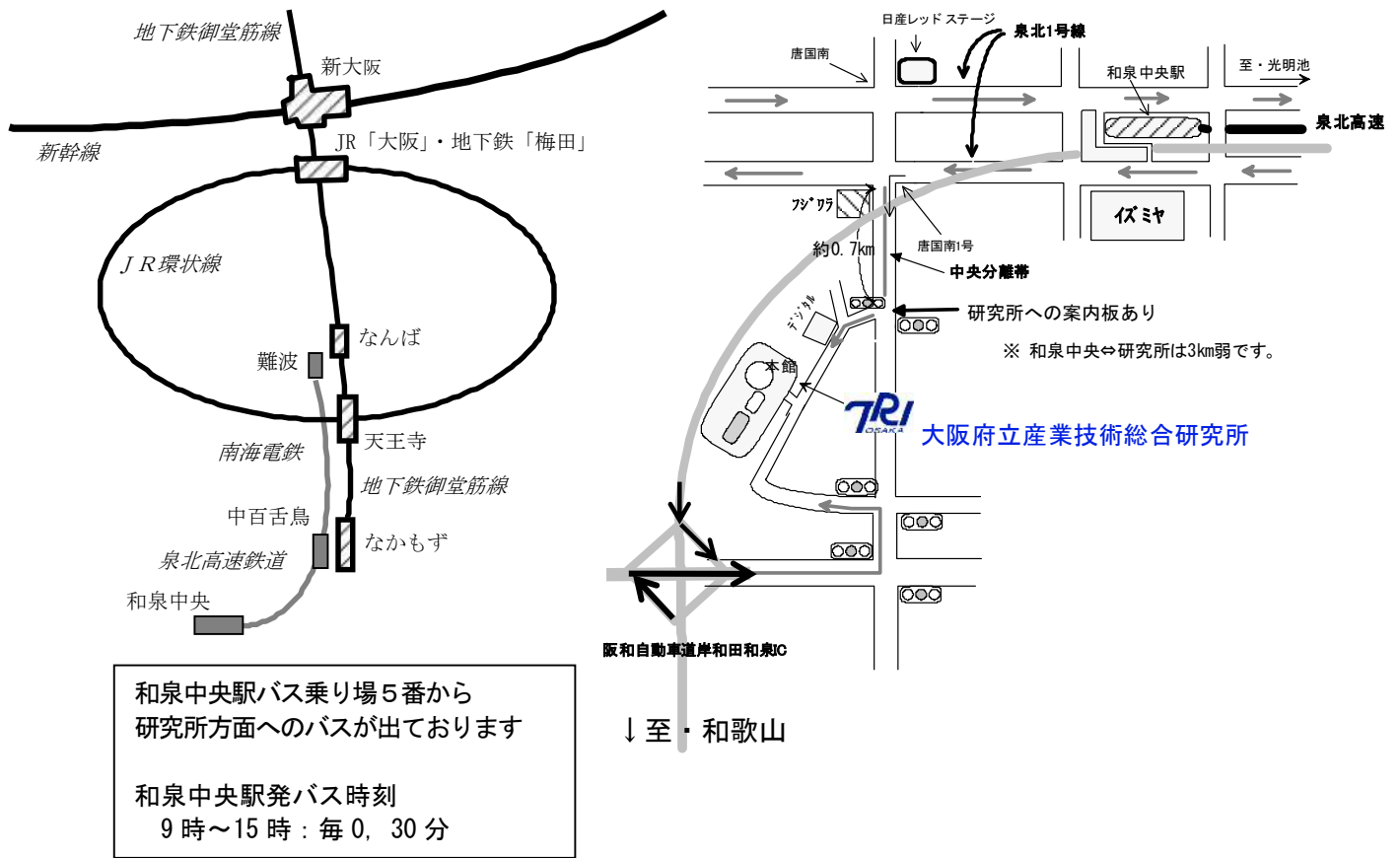
本講習会では、本装置の基本原理について、わかりやすく解説すると共に、実際の分析の実演を行います。蛍光X線分析装置の分析手法・装置について、どのようなものか知っていただく機会かと思しますので、機械・金属分野を中心にあらゆる産業の方々のご利用をお待ちしています。



◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (TEL 0725-51-2518)

金属表面処理科 主任研究員 山内 尚彦

(地独)大阪府立産業技術総合研究所交通案内図 (略図)



依頼試験技術講習会申込書 テーマ「波長分散型蛍光 X線分析」
開催日：平成25年3月25日(月)

企業名	
所在地	(〒)
参加者	所属： 役職： 氏名： ※ TRIカードをお持ちの方は、恐れ入りますが、氏名の後に「K番号」のご記入をお願い致します。(K)
連絡先	TEL： FAX：
希望コース (ご希望のコース番号をご記入ください)	第1希望： 第2希望：
	① 13:20～ ② 15:50～
講習会の情報源	①産技HP ②産技メール配信 ③産技パンフ ④他機関の情報 ⑤その他()

講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入下さい。

--

- ※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。
- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
 - ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。